

インマヌエル便り

IMMANUEL

「神われらと共にいる」家は常に平和なり

社会福祉法人 婦人の園
障害者支援施設 インマヌエル
静岡県駿東郡小山町大御神356-7

広報 2015年度版



二〇一五年の言 ロゴス

神よ、み名によってわたしを救い、

み力によってわたしをさばいてください。

神よ、わたしの祈りをきき、

わが口の言葉に耳を傾けてください。

高ぶる者がわたしに逆らって起り、

あらゆる者がわたしのいのちを求めています。

彼らは神をおのが前に置くことをしません。

見よ、神はわが助けぬし、

主はわがいのちを守られるかたです。

神はわたしのあだに災いをもって報いられるでしょう。

あなたのまことをもって彼らを滅ぼしてください。

わたしは喜んであなたにいけにえをささげます。

主よ、わたしはみ名に感謝します。

これはよい事だからです。

あなたはすべての悩みからわたしを救い、

わたしの目に敵の敗北を見させられたからです。

(旧約聖書 詩篇 第五四篇 一節〜七節引用)

一人一人の夢や希望を踏まえた支援

理事長 尾崎 祐三

一、夢や希望のある生活

現在、インマヌエルでは、全面的な施設移転に向けての話し合いをフューチャーセッションという形で行っています。利用者さんも参加するセッションも多く行われてきました。

移転後の生活についてのセッションのときに、「一人部屋で音楽を聴きたい」「みんなを自分の部屋に招待したい」など、さまざまな思いが語られていました。今の生活に不満があるという事ではなく、将来、個室で生活できるようなったらやってみたいことを語っているのだと思います。長い間インマヌエルで生活している中で、利用者さんは自分の生活に慣れてきているのですが、やりたいことと聞かれれば、自分の希望を語ることができるといことも分かりました。

移転までには、三年はかかりますが、それまで、現在のインマヌエルで、夢や希望

のある生活が望めます。どんな些細なことでも、自分がやってみたいことを語り、周りとの折り合いをつけて、少しでも実現できれば、その人の生活は、豊かになると思います。

二、本人のニーズを踏まえた支援のために
今の福祉施設では、本人のニーズを踏まえ、就労支援、地域移行支援、自己決定支援を実行することが求められています。ここで言う、本人のニーズとは何でしょうか。施設での生活で本人がやりたいこと、作業活動など行っている場合は、本人のやりたいこと、作業活動などを行っている場合は、本人のやりたいこと、作業活動などを行っていている場合は、本人のやりたい作業が本人のニーズとなります。本人のニーズを実現するためには、さまざまな支援が必要となります。

本人のニーズのすべてを満たす支援は容易ではありません。だからといって、施設の都合に合わせて生活のやり方や作業の種目を設定し、利用者さんが生活や作業活動に取り組めるように支援したとしても、本人のニーズを踏まえた支援とは言え

ないと思います。

衣食住にかかわる施設での生活が、利用者さんにとって自律的で個人が尊厳されたものになっているのか、作業活動では、一人一人の力が精一杯発揮でき、作業活動の成果が本人にも共有できるようにしているかを見ることが、本人のニーズを踏まえた支援であるかどうかの目安となると思います。

そのためには、支援員が日ごろから、利用者さんに寄り添い、自律的な生活にするための支援を工夫することが必要となります。このような支援が行われれば、利用者さんも自分のしたいこと、望んでいることを表現するようになりますし、支援員さんもそのことを受け止めやすくなると思います。



秋風を感じて

施設長 舟木 昭夫

今年の夏は例年になく暑さが厳しく、熱中症対策に迫られる日々が続いた。

また、度重なる台風に伴う大雨等を通して、自然災害に対する可能な限りの備えの必要性を強く感じた。地球全体の温暖化が進み、気象全般が、かつてないほどの異常現象を呈していることを、現実の巨大災害から肌で感じる。

それでも季節は、確実に秋色に装いを変え、黄金色に色づいた稲穂も、こうべを垂れて、刈り入れを待っている。

創立34年目のインマヌエルも、多くの方々に支えられて半年が過ぎようとしている。福祉を取り巻く環境は、依然として厳しい。

障害者総合支援法施行後3年(平成28年4月)を目途とした見直しも、今年の1月から12月を目途に国の方でとりまとめが行われている。その中でも特に、意思決定支援については、我々にとって最も

重要な支援であることを認識した上で、そのために必要な条件整備が望まれるところである。

又、近年何かと風当たりの強い、社会福祉法人制度の見直しについては、以下の3つの観点から改革がなされる。(1)公益性・非営利性の徹底(2)国民に対する説明責任(3)地域社会への貢献

具体的には(1)経営組織の在り方の見直し(ガバナンスの強化)(2)事業運営の透明性の確保(3)財務規律の強化、(4)地域における公益的な取り組みの責務(5)内部留保の明確化とサービスへの再投下(6)行政の役割と関与のあり方等である。株式会社やNPO法人の事業への参入等、社会福祉事業の変化に伴って、社会福祉法人の果たすべき役割が今こそ求められている。これからは我々も、社会福祉法人でなければ出来ない強みを發揮し、地域にあつて信頼され、必要不可欠な存在になっていきたい。そういう意味では、本年度、地域の子どもたちに対して取組み始めている働き(わんぱく相撲、ミニバス指

導)を足がかりに、地域のニーズを踏まえた上で、さらに地域社会に対して貢献していきたい。

現場においては、目まぐるしく過ぎ去っていく日々の中にあつて、以前目にしたあの言葉が、私の心に思い起されてくる。「当事者に向かうときに求められるのはスペシャリストとしての技量ですが、連携する者たちは、すでに何かしらの意志によりはせ参じた、あるいは真夜中に呼び鈴で呼び出されたプロフェッショナルでなければなりません。」(田中康雄「誰のための連携なのか」教育と医学、2006、9 No. 639)

『あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です』詩篇119…105



インマヌエルの一年

2014年10月～2015年9月末まで

10月

- 25日 芋パーティ
- 31日 A実習
B実習

11月

- 6日 E実習
- 8日 施設防災
- 24日 インマヌエル祭
- 30日 坂本前理事長
お別れ会

12月

- 2日・9日 キャロリング
- 10日 B実習(夜)
- 17日 A実習(夜)
- 18日 D実習(夜)
- 21日 クリスマス礼拝
- 25日 聖誕劇
立食パーティー
- 27日 晚餐会
- 28日 冬季帰省
忘年会

1月

- 1日 元旦
- 4日 新年礼拝
- 7日 男子班冬休み外出
- 8日 女子班冬休み外出
- 12日 冬季帰園日
もちつき大会

2月

- 14日 バレンタインデー
- 15日 フットサル大会

3月

- 3日 ひな祭り
- 14日 C実習
- 25日～26日
D実習(宿泊)

4月

- 5日 イースター
- 7日～8日
A実習(宿泊)

5月

- 6日 ヨモギ摘み
- 9日 フットサル
- 10日 母の日
- 12日 ヨモギ団子づくり
- 15日 運動会

6月

- 12日 B実習
- 17日 バス旅行
- 23日 E実習
- 24日 D実習

7月

- 5日 短冊作り
- 9日 セタ・花火大会
- 14日 C実習
- 15日 潮干狩り
- 23日 北浦マサ様
お別れ会
- 29日 フール開き

8月

- 2日 夏帰省・大掃除
- 6日 男子班夏休み外出
- 7日 女子班夏休み外出
- 17日 夏帰園日
誕生日会
- 24日 夕涼み会
- 31日 フール納め

9月

- 2日 総合防災訓練
- 9日 山中湖礼拝
- 12日 フットサル
- 15日～17日
宿泊旅行(修善寺)
- 19日 小山町敬老会

行事報告

第33回インマヌエル祭 (2014年11月)

寒い中、ボランティアさん、地域の方々に支えられ、暖かい雰囲気の中で行いました。



クリスマス礼拝 (2014年12月21日)



聖誕劇 (2014年12月25日)

しっかり演じた野外劇



男子班、女子班外出 (2015年1月7日、8日)



もちつき大会 (2015年1月12日)



**イースター（4月5日）
大森福興教会にて**



フットサル（5月9日）



運動会（5月5日）



バス旅行（6月17日）酪農王国 オラッチェへ



プール開き（7月29日）



宿泊旅行（9月15日～17日）滝亭 虹の里 ハワイアンズ 東府や



作業ページ

★ 毎日お仕事ご苦労様です！！今年度のメンバーです ★

掃除ボランティア

徳風園さん 齊藤富士子さん
平成の杜さん 杉原春美さん、山崎孝子さん、(月曜日)
深野牧子さん、高橋武人さん (金曜日)

昨年9月から平成の杜さんにもお仕事へ行きはじめました！！
新メンバーの方に今感じている事を、聞いてみました！



平成の杜がんばっております。とてもたのしいです。これからもがんばります。
杉原 春美



そうじきをします。ゆかそうじをしています。
山崎 孝子

平成の杜の掃除をがんばってやっています。これからも頑張りたいです。
深野 牧子



平成の杜で働いていますが、仕事が色々難しいが、一生懸命頑張っています。一番大好きな仕事は、モップ掛けです。
高橋 武人



何でもショップ：石川たまさん

暑い日も寒い日も販売員は頑張っています！！
中には掘り出し物がいっぱいあります★
見つけて下さい！！



厨房

石塚英夫さん、桐谷綱恵さん、佐伯美枝さん

お皿洗いを桐谷さんと石塚さんが頑張っています。
玉ねぎの皮をむくこと、モップがけが得意な佐伯さん★
石塚さんは2015年6月より勤務時間を延ばして頑張っています！！





パン工房



高村昭彦さん、近谷貴英さん、松田信男さん、深野牧子さん、長坂美子さん、相澤順子さん

インマヌエルのみいちゃんパン・・・
 どこか そぼくで なつかしい いろ かたち
 あじ たべて じんわり こみあげる えがお！！
 月・水・木 みいちゃんパンごうは はしっています
 あなたの えがおに あいたくて・・・♪




養鶏農耕班




近谷貴英さん、引間光明さん、松田信男さん
 高橋武人さん、田原眞さん



今年から新しく、豚のピーちゃんが仲間に加わり、より充実した作業活動を実施しています。また、雪で破損してしまった鶏舎の修復作業も少しずつ進めています。農耕作業も苗を植えることや、毎日水を撒く事で収穫への喜びをより一層高めています。養鶏農耕班のテーマである、命の大切さを学び、チームワークを大切に今後も頑張りたいと思います！

☆豚のピーちゃん☆



2015. 4. 17～ 箱根の喫茶店「ポコアポコ」さんで、インマヌエルのパンと卵を使ってもらっています！！

tippig



作業棟



ビーズ

大久保悠理さん・武田信行さん・岡田眞司さん
谷口昭子さん・落合由美さん・堀内和子さん・三沢明子さん

織物・刺し子・編み物

奥野慎太郎さん・清水久子さん・長坂美子さん・斎藤富士子さん・北浦幸子さん
高橋恵子さん・深野牧子さん・相澤順子さん・杉原春美さん

木幹

足立典洋さん・提箸満さん・天野晃一さん・橋本以恵子さん・沼倉仁さん



- ★今年は男子ビーズ班で協力し、のれん作りにも励んでいます★
- ★編み物のストールはひそかな人気です★
- ★刺し子の布巾は安定した人気ですが、日々上達しています★
- ★ビーズ作品は種類を増やして個性的な作品を作っています★

★イェローハット



和紙

堀野智さん・駒野敦さん・内藤武美さん・三浦浩さん・村田治稔さん
比留間京子さん・小畑みどりさん・杉山順子さん

キャンドル

小林仁一さん・林忠洋さん・北川綾美さん・山崎孝子さん・湯山ゆかりさん

貝殻つぶし

柳澤武さん・石井純一さん

ビーズ

長部俊江さん・斎藤笙子さん



★昨年よりレベルアップした作品をぜひお手に取っていただければ★★★

◎キャンドルは、防災用としてもインテリアとしても☆☆

◎和紙は気持ちがこもったお手紙が書けると思います！！

(作っているメンバーの愛もプラスされています♡)

貝つぶし⇒学園で飼っている鶏にも餌の中に入れる事で鶏も栄養満点♪

(これにもメンバーの愛情がプラスされています♡)



2015年クラブ活動

クラブチーフから一言♪



○レクリエーションクラブ○

レクリエーションクラブでは身体を動かすことを行っています。ボーリングやサッカー、音楽をかけながら散歩など利用者さん職員と一緒に楽しめることを行っています。現在はレクリエーションの内容を職員が決めていますが、今後は利用者さんと話し合いの時間を設け、利用者さんがやってみたい事を行いたいと考えています。心も身体もリフレッシュできるようなクラブ活動を行っていきたいです。

田辺 あん名



○音楽・ダンスクラブ○

音楽・ダンスクラブでは、利用者さんの親しみやすい音楽に合わせて歌ったり踊ったり、楽器を使ったりして活動するクラブです。現在は利用者さんの好きなカラオケ大会を中心としていますが、今後は、簡単な踊りを皆で踊ったり、楽器を演奏したりできたら良いと思っています。利用者さんたちの意見も取り入れながら、ストレス発散にもなる様な活動にしていきたいと考えています。

竹内 麻友実

○美術クラブ○

美術クラブでは水彩画、習字、紙粘土細工、貼り絵などに取り組んできました。皆、作品にとりかかると、かなりの集中力を発揮し、それぞれ個性的なものができあがっています。今年度はインマヌエル祭での展示の他、静岡県の「愛護ギャラリー展」への出展も企画中です！

高橋 みどり



今年の思い出









園生ページ・男子



～新しいインマヌエルでやってみたいこと～

三浦 浩
お母さんと一緒に過ごせる部屋が欲しい

沼倉 仁
いつでもコーヒーが自由に飲める部屋が欲しい

堀野 智
プールで泳ぎたい

提箸 満
掃除の仕事がしたい

駒野 敦
部屋にコーヒーマーカーが欲しい

柳澤 武
なんでも屋（べんり屋）が欲しい

田原 真
パン作りと販売をしたい

小林 仁一
お散歩できる庭が欲しい

石井 純一
色々なことが出来る部屋が欲しい

天野 晃一
お父さんと一緒に過ごせる部屋が欲しい

多胡 義晴
パンの販売がしたい

林 忠洋
洗濯物の片付けや仕分けがしたい

引間 光明
養鶏作業を続けたい

足立 典洋
お散歩できる庭が欲しい

武田 信行
お部屋に冷蔵庫が欲しい

岡田 真司
園芸・ガーテニングを行いたい（お花屋さん）

高村 昭彦
パン作業の継続

奥野 慎太郎
音楽を聴けるようなリラックス空間が欲しい

大久保 悠理
安心して住める部屋が欲しい

高橋 武人
養鶏作業や清掃業務を継続したい

内藤 武美
トヨタ車でドライブがしたい

村田 治穂
音楽を聴けるリラックス空間が欲しい

石塚 英夫
食器洗いの継続。調理の仕事を行いたい

近谷 貴英
養鶏作業とパン販売を続けたい

碓井 久夫
絵を描きたい



松田 信男
野球をやりたい



園生ページ・女子



~新しいインマヌエルでやってみたいこと~

相澤 順子 パン販売と刺し子を頑張る	石川 たま 静かなゆったりした部屋が欲しい	長部俊江 お腹いっぱいご飯をたべたい	落合 由美 いつものように過ごしたい
小畑 みどり 美味しいものを沢山食べたい	北浦 幸子 ゆっくり過ごせる部屋が欲しい	北川 綾美 コレクションを展示できる部屋が欲しい	桐谷 網恵 仕事をがんばりたい
斎藤 笙子 動物や猫を飼いたい	齊藤 富士子 石塚さんと2人で住みたい。結婚したい	佐伯 美枝 ラジオ体操をやりたい	清水久子 静かな部屋で織りをやりたい
杉原 春美 掃除の仕事を頑張ってやっていきたい	杉山 順子 お菓子をもっと食べたい	高橋 恵子 ピースと刺し子をやっていきたい	谷口 昭子 たくさんの動物を見たい
長坂 美子 パン販売をがんばる	橋本 以恵子 静かでゆっくり過ごせる部屋が欲しい	比留間 京子 美味しい物をたくさん食べたい	深野 牧子 武人さんと2人で過ごせる部屋が欲しい
堀内 和子 子どもと沢山遊びたい	三沢明子 お友達ともっと遊びたい	山崎 孝子 お掃除の仕事をがんばりたい	湯山 ゆかり 本がたくさんおいてあるお部屋に住みたい



利用者さん掲示板



私のなんでもショップ

石川 たま

富士山のふもとで、空気が良くて素晴らしいなんでもショップの仕事をしています。お客さんから色々なものをもらって、ここに居て良かったなど感じるし、私を待ってくれている人が居るし、お客さんも心配するし、元気があればそれでいいと言ってくれた人が居る。人ってすばらしいと感じている。

自分の身体について、あるけなくなると困るから、しっかり歩かないといけないと思う。雨でも晴れでも自分の腰と足の為に精一杯がんばっている。時々休まないといけないと思うけど、自分のペースで無理はしないように自分なりに考えながらあきらめないように、やりたいと思うんですね。



いまもっていること

桐谷 網恵

食器洗いががんばっています。Bじっしゅうでは、おんせんにはいったのが、楽しかったです。インマヌエル祭でテントたてて、いろいろ食べることができてうれしいです。家にかえておねえさんのおてつだいをしたいです。



好きなもの

北浦 幸子

刺子作るのが好き。
お花ではチューリップ、うめの花
イチゴ、ミカン、バナナ、ロールケーキ、
がいい。



良かったこと

提箸 満

うどんとかいがよかった。おうえんがっせんだのしかった。
いつもへやで自分のロッカーせいりしています。Cじっしゅうではカラオケ行って「仮面ライダー」と「おふくろさん」を歌ったことが良かったです。



最近のおもしろい事

長坂 美子

しょくいんをかまうことが楽しい。
パンはんぱいたのしい。
シールはりとパンを運ぶのが難しい。
パンと食べ物大すき。



新しい地域を創る 新しいインマヌエル

川西 康之

建築家・デザイナー・ファシリテーター

株式会社イチバンセン 代表取締役

インマヌエルが 移転すること になりました。→

私たち社会福祉法人 婦人の園 障害者支援施設 インマヌエル（以下、インマヌエル）は、1982年（昭和57年）に静岡県小山町に開設して以来、たくさんの皆さまと共に「共に生きる」という大きな目標に向かって、共に生活し、共に育ってきました。心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

このたび、インマヌエルの現在の施設敷地が、
新東名高速道路（御殿場～伊勢原北インターチェンジ）建設に伴う
小山パーキングエリア・スマートインターチェンジ建設予定地に含まれることになり、
数年内に近隣へ移転し、代替となる建物施設を計画することになりました。

高速道路の開通は、地元・小山町にとって千載一遇の好機です。私たちも応援したい。
富士山の世界遺産登録もあり、小山町と近隣の地域・街は大きな転換点を迎えています。

同時に私たちにとっても、未来に向かって大きく前へ進むことができるチャンスです。
「共に生きる」をより深めて、より広い視野を持って、より大胆に進化するために、
地域の皆さまと利用者＋職員が「次世代の集落を創る」ことを目指したいのです。

（仮称）次世代の集落を創る基本構想
direction and design by Yasuyuki KAWANISHI / ICHI-BANSEN / next studios

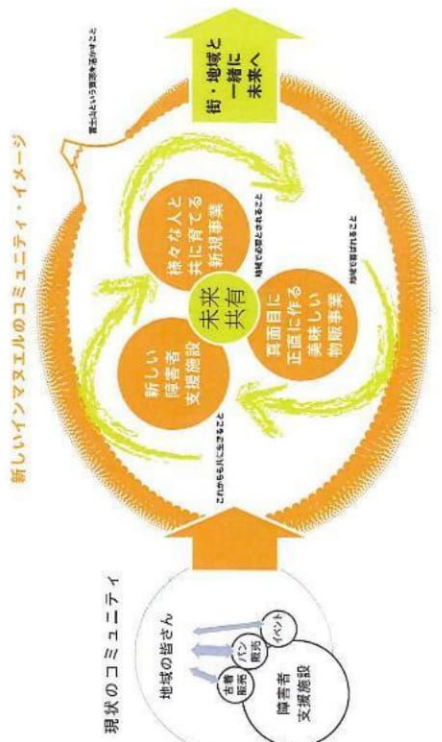


単なる移転 → にしたくない。

かつて、障害者支援施設の多くは、地域から隔離され、地域からも疎まれる存在でした。私たちの出発点は東京都内ですが、静岡県小山町の皆さまの温かなご理解とご支援を頂戴し、この地でお世話になってもう30年。

皆さまのおかげで、初代理事長・高橋通雄の理念が設計に織り込まれた現在の施設が維持できました。柵を張り巡らさない敷地、たっぷりの自然光が差し込む庭、自然豊かな森、天然木の床など。

私たちは、初代から受け継いだ理念をしっかりと継承しながらも、一方で改善・改良・反省すべき点を検証し、多くの方々に情報を公開して、小山町や周辺地域の皆さまや関係者と共に、「この街・地域の未来」を共有したいのです。



(仮称) 次世代の集落を創る基本構想
designed and developed by YOSHIDA KAWANISHI / FUTURELAND / next generation

未来を共有する フューチャー・セッション開催中。

Q3. フューチャー・セッションって、何ですか？

内部関係者のみだけでなく、多様な利害関係者が集まり、その人達があまねく対等な関係であることを確保し、未来思考対話を通じて課題解決の仕組み + その空間のことで、ヨーロッパで一般的な議論の形式で、日本でも広がっています。いちばんの目的は、参加いただく方の小さなご意見も丁寧に汲みとって、参加者みなさんで楽しい時間を共有し、笑顔でお帰りにいただくことです。



(仮称) 次世代の集落を創る基本構想
designed and developed by YOSHIDA KAWANISHI / FUTURELAND / next generation

将来、この街で どんな暮らしを をしたいですか？



1
話題提供

新東名高速度道路建設について

社団法人
小山町福祉協議会

小山町の現状

小山町の将来

小山町の課題

小山町の未来

2
みんなて
考えよう

Q. 将来、どんな
生活/暮らしをしたいですか？

生活/暮らし

生活/暮らし

生活/暮らし

生活/暮らし

生活/暮らし

1. 「自分が必要とされる」環境を創ることの重要
2. 高速度道路開通はチャンスであり、PAへの出店は機会
3. みんなで夢を共有すれば、目的・役割・連携が生まれる

(仮称) 次世代の集落を創る基本構想

1 05

自分の居室で やりたいことは 何ですか？



1
話題提供

新しいインマヌエル基本構想担当
川西 康之/建築家・デザイナー

利用者の居室を提案

居室の提案

居室の提案

居室の提案

居室の提案

2
みんなて
考えよう

Q. 自分の居室で
何をして過ごしますか？

居室の提案

居室の提案

居室の提案

居室の提案

居室の提案

1. 仕切り高さ原則 2m 以上でプライバシー確保
2. 将来も可変性の高い設計で「共に生きる空間」を確立
3. 安全と運営管理上の課題は引き継ぎ関係者で検討

(仮称) 次世代の集落を創る基本構想

1 05



緊急時はすぐ安全に避難できる平屋建て、自然あふれる大きな中庭を中心とした豊かな住まい、省エネに配慮した環境型建築



新しい福祉施設設備基準に準拠する個室×9室/班



現在の雰囲気を引き継ぐ各班ごとの小さなサロン



男女の利用者+スタッフ+お客様が交われる大きなサロン



自然の光がたっぷり差し込み、中庭と一体化した屋内通路



広くて明るく、使い易い水回りなどの共用部



トイレや洗面所も全てバリアフリー対応



オープンな事務室・食堂・医務室等は機能的に集約



中庭に面した一番良い場所には富士山を眺望できる食堂



お客様をお迎えする空間を整備して、収益事業強化

※イメージは2015年10月時点で、計画書・スタッフの意見と共に練りこみ、一部のものであり、詳細性・敷地・条件・設計図面等を踏まえて変更です。

富士山デザインハウス・インマヌエル
planning and delivery by FUJITSU DESIGN HOUSE + IMMANUEL





厨房だより



こんにちは (*^_^*)

今年の夏は本当に暑かったですね ^_^;

こまめな水分補給、毎朝のヨーグルトで厳しい暑さをのりこえ、食欲の秋がやってきました。今回の厨房だよりは、厨房で活躍している3人の利用者さんの紹介をしたいと思います。

佐伯 美枝さん

H4年4月から厨房の仕事をして頂いています。今年で23年目になります。大先輩です!

その頃は、昼食、夕食のお手伝いをしてきていたそうです。12年前頃からは昼食の盛り付け、午後の厨房内のお掃除など頑張ってくれています。その頃よりは厨房にきてくれる時間が減りましたが、仕事はとても丁寧で、掃除もきれいにしてくれるので助かります。



石塚 英夫さん

H14年5月から厨房の仕事をして頂いています。今年で13年目になります。

日曜日以外の、朝食、昼食後の食器洗いのお手伝いと夕食は週4回のお手伝いをしてくれます。今年の6月からは作業として食堂、食堂前の廊下の掃除。午前、午後のお茶のコップ洗いなどを朝から15時頃まで厨房でお仕事してくださりとても助かります。仕事に対しての意欲があり、まじめで、一生懸命働いてくれています。



桐谷 綱恵さん

H14年8月から厨房の仕事をして頂いています。今年で13年目になります。

作業を始めた頃は、玉ねぎやじゃがいもの皮むきのお手伝いをしてきていたようです。現在は週に3回夕食後の食器洗いのお手伝いをしてきています。綱恵さんはとても丁寧に食器を洗い流してくれ、洗い終わった後のシンクもきれいに拭いてくれるので助かります。



厨房は3人の利用者さんに支えられています。皆さんが楽しく仕事ができる様な環境づくりを厨房一同努力していきます。

美枝さん、石塚さん、綱恵さん、これかもよろしくお願ひ致します m(_ _)m



保健室便り 自律神経を整えよう



便秘・肩こり・不眠など病院に行くほどではないけれど、なんだか調子が悪いと感じているひとは多いのではないのでしょうか。もしかすると、自律神経のバランスが乱れているのかもしれない。

自律神経には、心身を活発にさせる交感神経と、リラックスさせる副交感神経があります。二つの神経のバランスを整えると、血液循環や内臓の働きが良くなり、プチ不調を改善できます。自律神経の乱れは、免疫力の低下・血液循環不良・自律神経失調症を引き起こします。自律神経失調症とは、原因が特定できない頭痛・微熱・目まい・耳鳴り・動悸・イライラなど、さまざまな症状がいくつも表れる状態です。では、どんな生活を心がければ自律神経のバランスが整うのか見ていきましょう。

自律神経のバランスが整う1日の過ごし方

○起床 起きたらコップ1杯の水：胃腸が刺激され、副交感神経のレベルが高まる。

起床直後の激しい運動は避けよう：布団の上での軽い体操は最適。

寝坊したら：慌ただしく出かけると、自律神経のバランスを大きく乱します。ゆったりと深呼吸・ゆっくり歯みがきをするよう心掛けましょう。

○朝食 朝食は必ず食べる：副交感神経のレベルを上げます。

○時間の使い方 時間に余裕を持って、30分前行動を心がける。心の余裕は自律神経を安定させます。

○昼食 食前にコップ1杯の水と腹八分目

○緊張した時 「手を開く・笑う」



○ストレスを感じた時は、ゆっくり深い深呼吸 ①お腹に手を当てて、1・2・3とゆっくり数え鼻から息を吸う②ゆっくり1～8まで数えて、口から息を吐く。

○明るいうちにウォーキング 太陽の光を浴びる散歩は、良眠につながります。

○夕食 寝る前3時間前までに済ませる
夕食後は、ゆったりウォーキング

○入浴 入浴は、40℃で15分 お風呂上りにコップ1杯の水

○就寝まで テレビやパソコンなどは控え、気持ちが落ち着く読書や音楽がおすすめ。

環境整備で心穏やかに

○部屋の片づけ・花や緑・音楽・アロマ・癒しの写真・照明の工夫がおすすめです。

食事のワンポイント～バランスよく腹八分目

心も体も健やかに、もう一度毎日の生活リズムを振り返ってみましょう。



新入職員のご紹介

「今後も宜しく願います」

高橋 永久

初めまして、と言うと何だか変な感じですね。インマヌエルの関係者の皆様は、私の事を以前よりよく知っていて下さるかと思いません。いまさらですが、生まれてより三十余年、生活してきたこのインマヌエルで四月より働かせて頂くことになりました。

何故、いまさらとお思いの方もいらつしやるかと思いますが、私自身いつかはインマヌエルで働くという気持ちを持ち続けていました。そして、この度晴れて、正式に支援員として働かせて頂く運びとなりました。

生まれてより三十余年、良き隣人として私の傍にいてくれる利用者の方々の存在はとても大きいものでした。今は、今まで以上に彼らと共に過ごし生きていきたいと

思う気持ちで仕事をさせて頂いています。仕事として責任を持った立場で彼らと共に過ごす事は、今までになく新鮮で日々楽しませていただいています。何かとご心配をかけることがあるとは思いますが、今後もよろしく願います。



「よろしく願います」

森枝 清己

八月より支援員としてお世話になっていきます。入社して一か月が経ち、園生の皆さんの名前を覚え

られるようになりました。

前職では、他の支援施設で働いていましたが、今回インマヌエルで働かせていただいています。

インマヌエルの緑の多い自然な環境と、自由な雰囲気が好きです。園生の皆さんのそれぞれの個性にとても興味があります。

戸惑いや、分からない事もまだまだありますが、園生の皆さんと話をしたり触れ合いながら自分自身が成長できたらと思っています。

園生の皆さんと共に楽しく充実した生活が過ごせるように頑張っていきたいと思えます。よろしく願います。



「よろしく願いします」

池谷 みつ江

再度、4月から保健室でお世話になっております。新井田先生、矢巻先生と共に、園生の皆さんが健康に過ごすことが出来るように、皆さんの声に耳を傾け、園生の皆さんがその人らしく生活できるような支援を心がけたいと思いますので、これからもよろしく願いいたします。

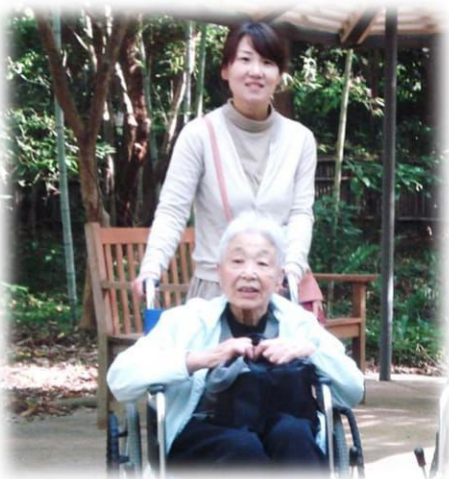
気候の変わり目、気圧の変化、楽しい行事の後の疲労など、園生の皆さんには、私たち以上に体調をくずされる引き金になることがあります。これからの季節、ノロウイルスやインフルエンザなどの感染症の予防のため、うがい、手洗いなどを園全体で特に注意をしていきたいと思えます。



「よろしく願いします」

島田 美智

9月から支援員として働くこととなり、このお仕事につくのは、二度目となります。当時この仕事のすばらしさを教えていただいた方に言われた言葉があります。「どんなに仲良くなっても障害がある事は忘れないでね」その時の私は、何気ない言葉のようでした。時間と共に相手のことをたくさん知り、沢山共感する時間を歩んでくると、障害が見えなくなるときがありました。あの時の言葉は、



今も忘れることはなくお守りのように心に残っています。そして、二度目の扉を開けたような気持ちでもあり、どんな支援ができるのかと、私なりに考える日々を送っています。出勤すると「おはよう」に「おはよう」と返してくれる。このやり取りから、今日もみんなとがんばろう、という気持ちにさせてくれる。生活に困難さを抱えながらも、とても元気なパワーとみんながみんなを想っていることも伝わってくる。私なりの寄り添った支援を見つけていきたいと思えます。

「実習を通して学んだこと」

聖セシリア女子短期大学

幼児教育学科一年

齋藤 菜摘

まずは、約二週間大変お世話になりました。

施設で実習させていただくのは初めてで、また今回は一人という事もあり、最初はとても緊張していました。しかし、利用者さんの方から笑顔で挨拶をして下さったり、支援員の皆さんも優しい方ばかりで、丁寧に指導いただきました。時には、体調を心配していただき、とても心が温かくなりました。

実習を通して、インマヌエルの利用者さんと支援員の皆さんはとても近いなという印象を持ちました。利用者さんの事をあだ名で呼んでいたり冗談を言い合ったりできるのは、お互いが信頼し合えていないとできないことだと思います。

す。

今回の実習中、ある利用者さんが泣く場面がありました。私はどうしたのだろうかと思い声をかけましたが、その利用者さんの抱えていた思いを理解することが出来ませんでした。そんな時に支援員の方が助けて下さり、様子を見ていると支援員さんは利用者さんに寄り添い、話を聞き、想いを共有し合っていました。そういった利用者さんと支援員の皆さんとの心のつながりを感じる場面を沢山見ることが出来た様な気がします。

実習では、移動の援助の仕方、食事、排泄、衣服の着脱、歯磨きなどの援助を体験させていただきました。私はなんでも援助しがちになつてしまいましたが、支援員の皆さんは、一人ひとりがどこまでできるかを把握し、できないところを援助されている姿を見て、見守ることも大切な援助だと感じました。

そして、何よりも印象に残ったことは、支援員の皆さんが常に笑

顔で利用者さんに接していたことです。私は援助することで精いっぱいになって笑顔を忘れることが多かったです。しかし、支援員の皆さんは利用者さんのペースや性格に合わせてながら笑顔で関わっていらつしゃいました。そういったところも素敵だなと思います、私も見習わなければいけないと感じさせられました。

今回の実習で学んだことを無駄にすることがないように、今後に活かしていけたらと思います。



「実習を終えて」

聖徳大学短期大学部

保育科一年

小林 優香

実習初日では、何を行なえば良いのかわからず立っている事しか出来ませんでした。援助者の方々や利用者の方々とのように関われば良いのかと悩みました。

三日目頃になるとだいぶ慣れてきて、自分の方から利用者の方と話しかけることが出来ました。また、利用者の方々からも気さくに話しかけてきて下さりすごく嬉しかったです。

始めの頃は言葉をあまり話すことが出来ない方との関わり方から話が出来ると多く関わっていました。しかし、日数を重ねるごとに言葉がしゃべれなくても表情や態度で「今自分は何をしたいんだ」と気持ちを手伝いに伝えることがわかりました。少しずつではありますが気持ちを通わすことが出来たのではないかと思います。利用者の方々の中には手紙を書いてくれたり、絵を描いてくれたり、折り紙を折ってくれたり色々な贈り物ももらいました。とても嬉しかったです。

また外出実習もさせていただきました。私にとって初めての利用者の方のお出かけでした。利用者の方々にとって外はとても大変な所でもいつも以上に危険が多く援助者の方も気が抜けないと思いましたが。また、周りの目もあり利用者の方にとっても負担になる恐れもあり気を配らなければいけないと感じました。

私もし施設実習をやることなく援助者の方や利用者の方との関わりが一切ない状態で障害のある方々と出会ったら、「大変そう」や「かわいそう」という気持ちを持つたかもしれません。しかし、関わった今だからこそ決してかわいそうなんかではなく利用者の方々は普通の人だと日々何の目標もなく生きているのと違い毎日毎日一杯生きているように感じました。障害があるからという理由で邪険に扱うのではなくむしろ社会の人たちは障害のある方々を尊敬し少しでも障害のある方が過ごしやすい社会を作れるように私も

努力していきたくて思いました。また施設で過ごし学んだことを忘れず今後に生かしていきたいです。



「感想」

鶴見大学短期大学部

保育科二年

山田 莉奈

初めての施設実習を終えて、初日は「利用者さんとどんな話をしよう」「どのような援助、声掛けをすれば良いのだろう」と、疑問に思うことが沢山ありました。けれども、職員さんに歩行をするときの注意・薬を投与する時の注意等職員への配慮・援助を、日を追うごとに学べました。

利用者さんとも、最初は隣に座っているだけの事が多かったのですが、利用者さんと一緒に過ごしていく中で、過去のお話や人間関係の事等いろいろとお話できて楽しかったです。又、お話をすることが難しい利用者さんの方にも、「おはようございます」と挨拶を毎日したり、声を掛けたりするよう心掛けました。すると、気がつけば近くにいたり、何かを訴えかけるような行動をしたりと、初日の頃よりも心の距離が縮まったように思えて、嬉しかったです。

障がいのある方と一緒に生活をするのは初めての事だったり、普段、障がいを身近に感じて生活することが少なかったので、不安も戸惑いも沢山ありました。けれども、本当に利用者さん一人ひとりが優しく、温かくて、利用者さんと過ごしていた時間はあっという間で、わたしの緊張している心までも、癒してくれているかのようでした。

本当に貴重な実りのある実習と

なりました。沢山ご迷惑をおかけしましたが、最後まで温かいご指導をして頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。二週間、利用者さん・職員の皆様、本当にありがとうございました。



「実習を終えて」

聖徳大学 児童学科三年

比企野 恵理香

二週間と言う短い間でしたが、たくさんのご指導、ありがとうございました。私がこの実習で学び、得たことは数えきれない物になりました。

実習初日、初めて利用者さんと関わった瞬間、正直「私二週間やっていけるのかな」と思いました。実習二日目頃まで、何を話そう、何をすればいいのだろう、と不安でい

っぱいでした。しかし、私の心を動かしてくれたのは、ある利用者さんが、私の朝食のパンが一枚しかない事に気づき、先生に「お姉さんまだ一枚しか食べてないよ。」と私の代わりに気づいて言ってくれた瞬間でした。私はその時、頑張ろう、もっと自分から積極的になろう、と思えきつかけとなりここまで頑張ることが出来ました。

他にも、緊張している私に対し、声をかけて下さった方、毎日挨拶してくれた利用者さんの方、私の事を気にかけて下さった方。短い期間、たくさん支えて下さりました。そして、私はみなさんを尊敬し見習わなければ、と思うことがありました。それは、みなさんの素直さ、正直さ、純粋な瞳です。お話しする機会がたくさんありました。話している最中ずっと私の目を見つめ、真剣に話をして下さりました。これは施設にいる方全員同じでした。私は何度もその瞬間に「ああ、人の目を見て話をするという事はこんなに大切な事なんだな」

と、言葉に出来ない嬉しき、大切さを実感することが出来ました。まだまだ人間として自分是不十分だと言う事を改めて感じる事が出来、何よりも「思いやりの心」を見返す機会となりました。短い期間でしたが、皆さんと出会えて、素敵な職員の方に指導して頂き、とても良い経験になりました。

この経験は、将来、自分の人生に活かしていきたいです。本当にありがとうございました。



「実習を終えて」

埼玉学園大学

人間学部こども発達学科三年

中園 恵

施設実習が二度目という事もあり、今回は少し楽しみな思いもあり、

り、実習にいどみました。しかし、施設に来てみるとやはり緊張や不安の思いの方が強くなってしまい、上手く利用者さんに声を掛けることが出来ませんでした。しかし、そんな私に利用者さんは、明るく元気に「おねえさん！」と声を掛けてくれました。それが嬉しくて、二日目・三日目となるにつれて緊張が楽しみに変わっていききました。この利用者さんは、今私に何を伝えたいのかな。どこへ行きたいのかな。小さなことにも、何か理由があるのだろうかと思うようになり、出来るだけたくさんの方に声を掛け好きな食べ物の話、芸能人の話、家族の話などたくさんの声を聞いていく中で、利用者さんの事を少しずつ分かっていける気がして本当に毎日楽しく過ごすことが出来ました。利用者さんは障害はあるかもしれないですが、私よりも長く生きていて、たくさんのことを知っています。そんな利用者さんとの会話は、すごく勉強にもなりました。

私が一番すごいなと思うことは、利用者さんはほかの利用者さんのことをよく見ていて、理解しているという点です。何も口にはしなくても、その場で失禁してしまったり、立ち上がりたのにできないうという利用者さんを見つけるとすぐに、支援員の先生を呼び助けてあげるのです。誰かが困っているのをごく自然に助けてあげるという優しさを感じました。普段の生活の中で私が忘れていた何かをこの施設で感じる事が出来たと思います、とても良い経験で勉強になりました。職員さんも利用者さん家族のようにお互い寄り添いながら、助け合いながら生活している様子を伺うことができて、本当に良かったと思います。ありがとうございます。





感謝のページ

2014年9月から2015年8月末までに、インマヌエルのために
下記の方々より御寄付を頂きました。本当にありがとうございました。

寄付金 (順不同 敬称略)

I L B S 国際福祉協会 / 社会福祉法人寿
康会徳風園 / 大森福興教会 / インマヌエ
ルを支える会 / 内藤千鶴子 / 大場千鶴子
/ 藤木鶴美 / 山田ゆみこ / 岡部久子 /
荒安明 / 渡辺樹 / 福岡愛子 / 大畠恵子
/ 松平法子 / 神保真理子 / 高田村子 /
三沢春雄 / 尾崎祐三 / 島崎篤子 / 提箸
一男 / 大野由夏 / 加藤裕子 / 幸田真由
美 / 遠藤仁 / 水口正宏 / 小野和枝 / 山
口俊子 / 小林洋一 / 碓井日出男 / 佐伯
信江

寄付物品 (順不同 敬称略)

- ・食器：全日本空輸株式会社 (ANA)
- ・タオル・雑巾：北郷婦人部
- ・御殿場コシヒカリ：御殿場小山中核農業
者協議会
- ・ヤクルト：東静岡ヤクルト販売株式会社
- ・紙おむつ：永井薬局
- ・衣類・雑貨：多くの方々から寄付を頂い
ております。

ボランティア (順不同 敬称略)

橋本愛 / 佐藤健太
沼津中央高等学校
井上莉奈 / 大島愛夢 / 木部彩奈
/ 後藤綾花 / 内村里菜
県立小山高等学校
小松梨愛
ハローズ (代表：小栗幸夫)



ケカイマル・フラサークル
(代表：横山婦美子)



インマヌエル祭 抽選会



インマヌエル祭において恒例の抽選会を行います。この基金は、新東名建設に伴うインマヌエル移転の為に使用いたします。今年度も企業や個人の皆様のご厚意により、沢山の賞品が寄せられています。皆様も参加していただき、その場で当たる方法で楽しんでください。

2014年3月31日現在	【移転基金累計】	¥1,248,299
2015年3月31日現在	【抽選会寄付】	¥516,800
	【利息】	¥204
	【抽選会経費】	¥101,156
	【移転基金累計】	¥1,664,147



ご協力いただいた皆様

2011年～2015年 (順不同・敬称略)



公益財団法人JKA / 愛国屋 / アサヒビール株式会社 / エイデン御殿場店 / 極東ノート株式会社 / コッコパーク / ホテル御殿場館21 / 株式会社御殿場旅行 / コンチネンタル航空株式会社 / 静岡トヨタ自動車株式会社御殿場支店 / 修善寺温泉ホテル滝亭 / スーパーレットのだまさ / すがぬま美容室 / 杉山精肉店 (御殿場市保土沢) / つぼぐち / 合資会社八丁味噌カクキュー / ふくふく / 富士急行株式会社 / フジ日本精糖株式会社 / 株式会社まるや八丁味噌 / 武藤魚店 / 山本時計店 / ロッキーイワタ



多大なる御理解と御協力、誠にありがとうございました。

お知らせページ

みいちゃんパン

2009年にオープンした
手作りのパン工房。
『みいちゃんパン号』で
地域の皆様にも焼きたて
パンをお届けしていま
す。
ぜひ、ご賞味ください。
ご予約・配達も行ってい
ます。

なんでもショップ

学園入口になんでもショップという
お店があります。
古着・雑貨・利用者さんの作品を
お安く販売しています。
お気軽にお立ち寄りください。
営業日：月・火・水・土・日
10時30分から16時15分



聖誕劇



イエスキリストの降誕の喜びを聖書に忠実に、
利用者さんと職員全員で演じます。

「すべての人を照らすまことの光があつて世に来た」

(ヨハネによる福音書 第1章9節)



皆様のお越しをお待ち申し上げます。

日時：2015年12月23日(水) 10時30分 開演

場所：インマヌエル中庭



ボランティア募集

お掃除・草刈・洗濯・お話し相手等お手伝いして頂ける方募集中！！行事、外出などの時にも応援していただける方も募っています。

施設見学も行っていますのでお気軽にご相談くださいませ。

担当：高橋みどり・吾妻浩子・福永健彦

無人販売所

学園入口左側に
設置しています。
インマヌエル産の
産み立て卵、
季節の新鮮野菜を
販売しています！
ぜひご利用ください。



編 集 古根村安紀・吾妻浩子・反田隆美
福永健彦・竹内麻友実

2015（平成27）年12月1日発行（年1回発行）

発行部数 500部 通巻33号

発行責任者 施設長 舟木昭夫

発行場所 社会福祉法人 婦人の園 障害者支援施設 インマヌエル
〒410-1308

静岡県駿東郡小山町大御神 356-7

TEL 0550(78)1260 FAX 0550(78)1262

<http://fujinnosono.jp/>

E-mail:LSPimmanuel@hkg.odn.ne.jp